

第 772 回 新潟医学会例会/新潟大学医学助成金採択者講演会 (オンライン開催)

第 772 回新潟医学会・オンライン講演会を下記の要領によって開催致しますのでご案内申し上げます。
大学院生、学部学生の皆様、看護師、医療関係者の方々の出席を歓迎します。参加料は無料です。

ZOOM URL については新潟医学会事務局にメールでお問い合わせください。

日 時 令和 5 年 1 月 19 日 (木) 18:00 から

新潟医学会集會幹事

座 長 藤井 幸彦 先生 (医学部学士会会長/脳神経外科学 教授)

1. 特別講演 (18:00～18:30)

「神経成長におけるアクチン細胞骨格の新しい役割」

野住 素広 先生 (神経生化学 講師/ H30 年度採択)

神経回路形成時および神経再生時には、伸長する軸索の先端に走化性をもつ構造「成長円錐」が生じ、ガイド分子に基づいて軸索を先導、シナプスを形成する。成長円錐に豊富な F-アクチンは成長円錐の移動に直接寄与するだけでなく、進行方向からの形質膜の回収、成長円錐表面におけるガイド分子の捕捉に関与することが、超解像顕微鏡による観察で分かってきた。多様な細胞内構造の同時可視化を目指した新しいライブイメージング法もご紹介したい。

2. 特別講演 (18:30～19:00)

「リンパ管・血管分離に働くリンパ管・血小板相互作用機構の解明とその応用」

平島 正則 先生 (薬理学 教授/ R1 年度採択)

リンパ管は末梢組織で血管と分離したネットワークを形成・維持して、体液調節・免疫応答・脂質吸収などに重要な役割を果たす。リンパ管と血管の分離にはリンパ管内皮細胞による血小板の活性化が重要であることがわかってきたが、作用部位や分子機構については不明な点が多かった。本講演では、新潟大学医学研究助成金の支援で取り組んだ研究の成果として、明らかになった作用機序とその原理を臨床応用へ繋げる取り組みについて紹介する。

3. 特別講演 (19:00～19:30)

「PLOD2-Integrin 水酸化反応に基づく新機序によるがん転移抑制」

齋藤 憲 先生

(新潟医療福祉大学医療技術部

臨床技術学科 教授/ R2 年度採択)

これまでに私たちは、リジン水酸化酵素 PLOD2 が、インテグリン $\beta 1$ の水酸化と細胞膜局在を促進させ、がん浸潤・転移を亢進させることを見出しました。この成果は、PLOD2 によるインテグリン $\beta 1$ の水酸化が、インテグリン $\beta 1$ の maturation 形成に必須であり、新規インテグリン活性化機序を示唆します。本講演では、PLOD2-インテグリン $\beta 1$ 反応経路と PLOD2 阻害ペプチドについて、現在までの知見をご報告します。

4. 特別講演 (19:30～20:00)

「高深度・高速プロテオミクスを用いた基礎医学研究」

松本 雅記 先生

(システム生化学 教授/ R2 年度採択)

タンパク質は様々な生命現象を直接的に司る生命機能素子であり、その定量的計測は医学・生物学にとって極めて有用な技術である。タンパク質の網羅的解析法として質量分析計は中心的な役割を担ってきたが、この数年、その性能が飛躍的に向上し、利用価値が急速に高まっている。本発表では、最近われわれが開発したプロテオーム解析に関する新規技術やそのがん研究への応用例などを報告する。

新潟県医師会生涯教育講座の認定を申請しております。

大 学 院 特 別 講 義

(連絡先) 新潟医学会事務局

TEL 025-227-2032

e-mail igakukai@med.niigata-u.ac.jp